

2011 年 『戦略経営とファシリティマネジメント』FM 上級セミナー ファシリティマネジャー CPD 研修

「グローバル化する企業会計とFM会計の変革、事業継続に対するFMの貢献」

このたびの東日本大震災によりなくなられた方々、ならびに被災された方々には、心よりのお悔やみとお見舞いを申し上げます。

日本は、バブル崩壊から10余年、更に未曾有の3.11東日本大震災に見舞われ、復旧復興に非常に厳しい経済・社会・政治状況の真只中におります。

このような状況にあって、ファシリティマネジメント(FM)は、ますますその重要性和ニーズが高まっています。

しかし、従来のFMは、経営の立場からも、ファシリティマネジャーの立場からも、経営戦略の視点からファシリティを総合的・統括的に捉えてマネジメントし、経営に貢献してきたとは、必ずしも言えません。

このときにあたって、これまでFMに携わる多くの方々から強く要望されてきた「戦略経営とファシリティマネジメント」をテーマとして、FMの経営戦略的視点とは何か、事業の継続(BCP、BCM)にFMがいかに対応できるか、今後変革が求められる企業会計のグローバル化にFM会計はいかに対応すべきか、などの課題解決を目指した総合的なセミナーを著名な講師陣をお招きし、JFMAとして始めて企画し、開催することとなりました。

多数の応募者が予測されます。定員30名先着順です。お早めにお申込ください。

セミナー概要

日 程：2011年11月8日(火)、11月21日(月)、11月25日(金)、12月2日(金)

時 間：いずれも13時20分～17時30分

2講座/1日 質問・休憩時間含む

初日11月8日は、13時10分開会

最終日12月2日は、講義終了後18時から修了式及び交流会

受講料：8講義全日受講料 JFMA 会員5万円、JFMA 非会員6万円(資料代、交流会費含む)

会 場：JFMA 会議室(定員30名)

その他：認定ファシリティマネジャー(CFMJ)登録資格更新講習B方式ポイント取得

1ポイント/1講義、10ポイント及び修了証交付/8講義全受講

交通機関

都営新宿線 浜町駅より徒歩2分

都営浅草線 人形町駅より徒歩6分

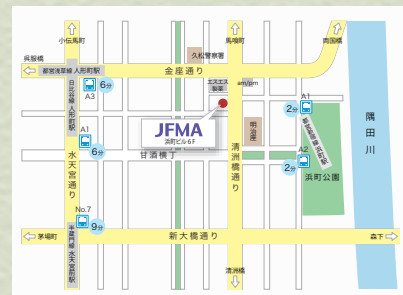
東京メトロ日比谷線 人形町駅より徒歩6分

東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅より徒歩9分

主催/申込先：(社)日本ファシリティマネジメント推進協会(JFMA)

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-13-6 TEL 03-6912-1177 FAX 03-6912-1178

http://www.jfma.or.jp/ e-mail: info@jfma.or.jp 担当者：小林 寛、湯浅 諭美



受講申込書

FAX 03-6912-1178

(TEL 03-6912-1177)

上記内容及び裏面スケジュールを確認し、下記の通り申し込みいたします。

企業/団体名			
所在地	〒		
受講者	氏名	所属・役職	CFMJ 資格 有・無
連絡担当者	氏名	所属・役職	TEL
受講料	万円	会員 ☐	非会員 ☐

■まずFAXかe-mailでお申し込み願います。■全日受講の場合、同一受講者に、全講座を受講して頂く事を予定しております。

【受講料振込み先】—お申し込み後、請求書を送付いたします。

みずほコーポレート銀行 本店 普通 1016329

名義人：社団法人 日本ファシリティマネジメント推進協会

2011年『戦略経営とファシリティマネジメント』FM 上級セミナーの概要

ファシリティマネジャー CPD 研修

第1日
11/8
(火)

開講の言葉 13:10~13:20

第1講 13:20~15:20

戦略マネジメント・システムの理論とツール

早稲田大学商学大学院(商学部) 早稲田大学大学院会計研究科

教授 博士(商学) 清水 孝 先生

企業のマネジメントの大半は、戦略を策定し、これを実行することである。有用な戦略が存在することを前提とし、設定した戦略目標を達成するためのツールに、バランス・スコアカード(BSC)がある。戦略の策定にも触れつつ、バランスの取れた戦略マネジメントを行うための理論を説明し、FMとの関連についても論ずることとする。

第1講 13:20~15:20

ファシリティマネジメント戦略計画

一経営資源の最適化のための方法とは一

名古屋大学大学院環境学研究科 施設計画推進室 特任准教授

株式会社 松岡総合研究所 代表取締役 松岡 利昌 先生

ファシリティマネジメントは、企業経営の競争力強化のためのマネジメント論である。施設資産を維持保全管理だけでなく、経営戦略と直結し、経営資源の最適化で経営価値を高める方法である。内外の事例を紹介しながら、FM戦略計画論を解き明かす。

第2日
11/21
(月)

第1講 13:20~15:20

不動産の取得・保有・譲渡に係る課税問題

一不動産の運用等に要する税コストの体系的解説一

早稲田大学商学大学院(商学部) 早稲田大学大学院会計研究科

教授 弁護士 品川 芳宣 先生

法人企業が不動産を取得し、保有(運用)し、譲渡する場合には、不動産取得税、固定資産税、法人税、登録免許税等の税負担を負うことになっている。そこで、これら各種税目の課税関係の概要を説明し、実務上生じる課税問題について説明する。

第3日
11/25
(金)

第1講 13:20~15:20

ファシリティの有効活用こそが究極のコスト削減

一戦略的コストマネジメントへの転換一

早稲田大学商学大学院(商学部)

教授 博士(商学) 伊藤 嘉博 先生

景気低迷が続くなか、場当たり的なコストカットに走る企業は跡を絶たない。計画性のないコスト削減は競争優位や企業価値を損ねかねず、ファシリティコストの削減もけっして例外ではない。本講義では、戦略的な視点に立って、収益性の向上に結びつくコストマネジメントの実践方法を解説する。

第4日
12/2
(金)

第2講 15:30~17:30

FMと建築をつなぐ

一建築学からのアプローチ一

工学院大学 建築学部建築学科環境建築コース

教授 工学博士 遠藤 和義 先生

建築を学んだ者は建築を作品と考える。一方、オーナーが求めるのはアセットとしての建築であろう。建築界もバブル崩壊以降、建築の成否がオーナーのファイナンス次第であることを再認識した。このギャップに対する建築学からのアプローチについて解説する。

第2講 15:30~17:30

ファシリティマネジメントとシェアードサービス

一シェアードサービスへの理解を深め、ファシリティマネジメントへの活用可能性を探る一

デロイト トーマツ コンサルティング株式会社

CFO サービス担当 シニアマネジャー 日置 圭介 先生

デロイト トーマツ コンサルティング株式会社

Real estate & Transportation Group

シニアマネジャー 立石 綾子 先生

業務効率化及びコスト削減手段として認識されているシェアードサービスだが、その効果に対する評価は分かれる。そこで、シェアードサービスのメカニズムを整理、理解を深めるとともに、経営効率を高めるファシリティマネジメントへの活用可能性を考察する。

第2講 15:30~17:30

企業のBCP(事業継続計画)とファシリティマネジメント

NKSJ リスクマネジメント株式会社

取締役 リスクコンサルティング事業本部長 高橋 孝一 先生

東日本大震災において企業のBCPは機能したのか、事例を紹介しつつ解説する。また、事業再開の分かれ道となった「建物や設備の耐震」について触れ、BCPを支えるファシリティマネジメントについて説明する。

第2講 15:30~17:30

固定資産に関する内外の会計基準の動向

早稲田大学商学大学院(商学部) 早稲田大学大学院会計研究科

教授 博士(商学) 川村 義則 先生

固定資産に関する会計基準は、現在、わが国において、減損処理、リース会計、資産除去債務等の問題について対処する形で発展してきている。国際会計基準(IFRS)に関しては、固定資産の再評価を認める会計処理、投資不動産に対する時価会計の選択適用、無形固定資産の認識と測定などの問題が注目される。本講義では、固定資産をめぐる内外の会計基準の動向について解説する。

18:00~19:30

皆勤表彰 + 交流会

ジャフマ
JFMA